

シリーズ
防災安全
No.33

地震（大きな揺れに備えて）

前は特別警報についてお話ししましたが、今回のお話しはその前の回でお話しした地震、特に家の中の安全対策について書きたいと思います。

家の中には意外に危険な物がたくさんあります。地震のときに室内の家具が倒れ、いざ避難するときに家具が出口をふさいでしまうようなこともあり、日頃から家具を固定するなどの安全対策が必要です。できることから実践し、たえず見直ししながら安全を高めていきましょう。

【家の中の安全対策ポイント】

・家の中に家具の無い安全なスペースを確保する

部屋が複数ある場合は、人の出入りの少ない部屋に家具をまとめて置く。

・寝室や子ども・高齢者・障がい者がいる部屋には、倒れそうな家具を置かない
就寝中に地震が発生した場合、子どもや高齢者、障がい者などは倒れた家具が妨げとなって逃げ遅れる恐れがあるので注意する。

・出入り口や通路には物を置かない

いざというときに安全に避難できるように玄関などの出入り口やそれに至る通路には倒れやすい物を置かない。

・家具の転倒や落下を防止する対策を講じる

家具と壁や柱の間に空間があると倒れやすくて危険。また、家具の上に落ちやすいものを置かない。

上記にあげたようにほんの少しの心がけで自分の身を守ることができるかもしれません。また、お年寄りやお子様はみなさんの手で守っていきましょう。

次回は、より具体的な家具の固定方法についてお話しします。



～ みつけよう ぼくとわたしにできる自助 ～

シリーズ
包括支援
No.33



こんにちは 八百津町地域包括支援センターです

～“ホットカフェ”でちょっと休んでいきませんか？～

身近な場所で、誰もが気軽に立ち寄れる、みんなの憩いの場を提供したい。

そんな思いから、地域のボランティアのみなさんが、社会福祉協議会、NPOやおつ、地域包括支援センターの協力で始めたのが『ホットカフェ』です。

『ホットカフェ』は、開催時間内なら自由に会場に出入りができ、スタッフが提供するホットコーヒーや同席した人たちとの会話を楽しみながら、のんびり時間を過ごせるサロンで、ご来店のみなさまにはご好評いただいています。

(コーヒー1杯につき100円程度の「協力金」をいただき、運営資金としています。)

今年3月から4回実施し、地域のみなさんの憩いの場の一つとして定着しつつあります。次回は、10月11日(金)9時から正午まで福祉センターゆうゆう1階で開催します。近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。



<10月 お元気サロンの予定>

- ・10日、24日(木) お元気サロン八百津 午前9時30分から11時30分まで
場所:福祉センターゆうゆう(ファミリーセンター北側)
- ・2日、16日(水) お元気サロン福地 午前9時30分から11時30分まで
場所:福地第四公民館



<10月 こころの相談の予定>

- ・21日(月)午後1時から(事前に予約が必要です)65歳以上の高齢者、およびそのご家族を対象とした個別相談です。

お問い合わせ 八百津町地域包括支援センター ☎ 43-3267 または 43-2111 (内線 2566・2567)